定例会議資料	令和7年度警察費当初予算案及び令和6年度2月補正予算案の概要について	令和7年2月12日 会計課
--------	------------------------------------	------------------

1 令和7年度当初予算案の概要

(1) 物件費

単位:千円

	警察総務費			警察活動費		合計
	公安委員会費	警察本部費	施設整備費	活動費	交通安全施設整備費	
令和7年度(予算額)	428,907	1,266,172	1,767,803	1,410,697	1,214,828	6,088,407
令和7年度(要求額)	429,383	1,251,642	1,787,516	1,474,218	1,377,334	6,320,093
令和6年度(予算額)	610,433	1,254,496	1,668,321	1,320,869	1,343,500	6,197,619
要求比	▲ 476	14,530	▲ 19,713	▲ 63,521	▲ 162,506	▲ 231,686
予算比	▲ 181,526	11,676	99,482	89,828	▲ 128,672	▲ 109,212

(2) 人件費

165億2,359万5千円（前年比：+5億637万1千円）

(3) 主要事業等

重点目標 1	総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者等を守る取組の推進 ・ SNS型投資・ロマンス詐欺等被害防止対策 など	187,896 千円
重点目標 2	悪質・重要犯罪の検挙と組織犯罪対策の推進 ・ 繁華街等における匿名・流動型犯罪グループ対策用資機材の整備 など	743,416 千円
重点目標 3	交通事故から県民を守る対策の推進 ・ 自転車の交通反則通告制度適用に伴うシステム改修 ・ 中型免許等へのAT限定条件追加に伴う試験車両整備 ・ 交通信号灯器のLED化 など	1,507,896 千円
重点目標 4	大規模災害やテロ等重大事案から県民を守る取組の推進 ・ 警衛警備対策事業 ・ 室戸警察署新築移転事業 など	1,405,103 千円
重点目標 5	県民の期待と信頼に応える警察活動の推進 ・ 警察官採用試験へのSPI方式の一部導入 ・ 奈半利駐在所新築移転事業 など	2,244,096 千円

2 令和6年度2月補正予算案の概要

(1) 予算額

ア 人件費	61,666千円	退職見込み者数の変更による増額等
イ その他	△143,540千円	入札結果や執行見込みによる不用額の減額等

(2) 繰越明許費

ア 室戸警察署庁舎新築事業	105,784千円
イ 警察本部庁舎照明設備改修（LED）事業	98,562千円
ウ 交通安全施設整備（信号柱移設等）	50,173千円

定例会議 資料	「高知龍馬マラソン2025」への対応について	令和7年2月12日 交通規制課 警備第二課
<p>1 交通、警備対策の実施予定日時 令和7年2月16日（日）午前7時から午後4時10分の間 （うち走路部分は、午前8時10分から午後4時10分の間）</p> <p>2 交通対策の基本方針</p> <p>(1) 信号機は、原則として、走者の進行方向が常時青色となるように固定する。 (2) 緊急車両は走者に優先して通行させる。 (3) 走者通過中のコース横断は、原則として、車両、歩行者とも認めない。 (4) 観衆の応援は歩道上とする（歩道のない道路では路側帯内）。</p> <p>3 交通規制対策本部 対策本部長（交通部長）以下184人体制</p> <p>(1) 交通規制班136人 高知班51人、高知南班36人、高知東班30人、南国班19人</p> <p>(2) 交通機動班（車両17台、班員20人） 先行パトカー2台、先導白バイ計5台、遊撃白バイ10台</p> <p>4 交通規制の実施 コースを24のエリアに分割し、ランナーの通過に合わせて規制範囲を移動させる。 コース上の交差点に警察官を固定配置（主要交差点には複数名の警察官）する。</p> <p>(1) 中央線変移 ア 国道32号、33号（スタートから東道路交差点まで） 東進車線を走路とするため、西進車線に中央線を移設して交互通行とする。</p> <p>(2) 車両通行止め ア 国道32号、33号（スタートから東道路交差点まで） 走路とする東進車線を、緊急車両、関係車両等を除いて車両通行止めとする。 イ 県道、高知市道（東道路交差点からゴールまで） 全車線を走路とするため、道路を車両通行止めとする。 （甲殿交差点以西を除き、緊急車両、関係車両等は右側通行させる。）</p> <p>5 周辺道路の渋滞対策 県警察へリにより周辺の交通渋滞状況を把握し、信号周期調整等により対応</p> <p>6 警備諸対策 重大事案の未然防止</p>		

参 資 考 料	「高知龍馬マラソン2025」の開催概要		令和7年2月12日																
<p>1 開催日時 令和7年2月16日（日）午前8時40分から午後4時まで</p> <p>2 種目等</p> <table border="1" data-bbox="285 551 1433 887"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>時間</th> <th>スタート／ゴール</th> <th>申込者数／定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マラソン (42.195km)</td> <td>午前9時から 午後4時まで</td> <td>県庁前 ／春野陸上競技場</td> <td>10,555人／10,000人</td> </tr> <tr> <td>ペアリレー (約43km)</td> <td>午前9時から 午後4時まで</td> <td>県庁前 ／春野陸上競技場</td> <td>716人／600人 (358組／300組)</td> </tr> <tr> <td>ファンラン (1.4km)</td> <td>午前8時40分から 午前9時20分まで</td> <td>県庁前 ／中央公園</td> <td>477人／500人 (うち車いす23人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ペアリレー：2人1組で参加し、県立坂本龍馬記念館前で走者を交代 * フルマラソン申込者の内訳 県内5,844人、県外4,627人、海外84人</p> <p>3 ゲスト 瀬古利彦氏（番組内でゲスト解説） 広末涼子氏（走路での応援演出） ティムラズレジャバ氏（駐日ジョージア大使、フルマラソンで出走） 青山学院大学駅伝チーム4人（ペースランナーとして参加）</p> <p>4 ランナーへの支援体制 救護所21カ所（2km～2.5kmに1カ所、全てAED整備） 収容バス15台、メディカルカー24台（巡回＋待機）、救護バイク11台（待機） 運営スタッフ 延人数3,122人 うち医師39人、看護師127人、1次救命スタッフ82人、一般スタッフ94人</p> <p>5 前回大会との比較 出場者は、フルマラソン申込者数で1,240人の増加 海外枠を初めて設置</p> <p>6 参考 前回大会の経済波及効果 約4億1,700万円（前々回大会は約3億7,000万円） 前回大会の観客数 推計5万6千人</p>				種目	時間	スタート／ゴール	申込者数／定員	マラソン (42.195km)	午前9時から 午後4時まで	県庁前 ／春野陸上競技場	10,555人／10,000人	ペアリレー (約43km)	午前9時から 午後4時まで	県庁前 ／春野陸上競技場	716人／600人 (358組／300組)	ファンラン (1.4km)	午前8時40分から 午前9時20分まで	県庁前 ／中央公園	477人／500人 (うち車いす23人)
種目	時間	スタート／ゴール	申込者数／定員																
マラソン (42.195km)	午前9時から 午後4時まで	県庁前 ／春野陸上競技場	10,555人／10,000人																
ペアリレー (約43km)	午前9時から 午後4時まで	県庁前 ／春野陸上競技場	716人／600人 (358組／300組)																
ファンラン (1.4km)	午前8時40分から 午前9時20分まで	県庁前 ／中央公園	477人／500人 (うち車いす23人)																